



## ○ アクセスマップ

### 沖縄県那覇市真地 216-17

近隣施設：沖縄県立南部医療センター / 小児医療センター（徒歩3分）  
最寄りIC：那覇IC（車で2分 ※駐車場には限りがあります）



詳しい地図はこちら

## ○ 寄付の受付

クレジット / 銀行振込など  
様々な方法でご支援ください

この施設は、日本財団の「難病の子どもと家族を支える地域連携ハブ拠点」として認定され、建築費の一部に助成を受けたことで実現に向けてのスタートをきることができました。しかしながら、建設費はもちろん、医療機器やリハビリ用品の購入費など、オープンのために必要な資金がまだまだ必要な状況です。

重い障がいと向き合う子どもとその家族を支える地域拠点を、いっしょに作っていただける方からのご支援をお願いいたします。

### つながる募金



ソフトバンクが提供する「つながる募金」を通じて寄付いただけます。クレジットカードをはじめ、Tポイントやソフトバンク利用料金からの寄付を受け付けています。

### charibon VALLE BOOKS

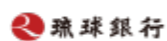


株式会社バリューブックスが運営する古本リユースを通じて寄付ができます。ご家庭や職場で読み終わった書籍やDVDなどをお送りいただくことによりKukuru+の支援につながります。

### 銀行振込によるご寄付

琉球銀行またはゆうちょ銀行口座でも寄付を受け付けております。ご不明な点はお問い合わせフォームよりお問い合わせください。（お振込方法については各金融機関にご確認ください）

琉球銀行  
金城支店 (338)  
普通口座  
360485  
一般社団法人 Kukuru 代表理事 鈴木恵



ゆうちょ銀行(ゆうちょ口座からのお振替)  
記号：01720 / 番号：89820



ゆうちょ銀行(他行からのお振込)  
七〇八支店 (708)  
普通口座  
1617862  
一般社団法人 Kukuru

### 物品寄贈によるご支援



寄付金以外にも施設内で使用するカーテン、寝具・リネン類、カフェ用テーブル・椅子・什器・ソファなど、物品による寄贈も大歓迎です。

アマゾンウィッシュリストに必要備品を掲載しています。ぜひご支援をお願い致します。

～ホテル・施設運営されている方へ～

内装変更などで、カーテン / 寝具・リネン類 / カフェテーブル・椅子 / 什器・ソファなど、交換や廃棄の予定がございましたらぜひご連絡ください。

～自動車メーカー、関連業種の方へ～

送迎用の福祉車両を必要としています。車体ペイントを活用して貴社からのご支援をアピールすることも可能です。ご提案をお待ちしております。

※詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

協賛・協力いただける企業様へ

大口のご協賛をいただいた企業様向けに、建物内で貴社名を掲示・広報等を行っていただける広報板の設置を予定しております。ぜひご確認ください。



一般社団法人 Kukuru

TEL 098-888-5996 / FAX 098-888-5997

Kukuru+の施設や設備、利用方法など、お気軽にお尋ねください。  
また寄付や寄贈についてのご相談などもこちらへお問い合わせください。

沖縄県那覇市真地 216-17

<http://kukuru-plus.com/>



この施設は日本財団の「難病の子どもと家族を支える地域連携ハブ拠点」として認定され、建築費の一部に助成を受けています。



# Kukuru+

医療的ケアが必要な子どもと家族の  
沖縄小児在宅地域連携ハブ拠点

## ○ 館内案内図



## Kukuru+ メインフロア

### ○ Kukuruきつずクリニック

重症心身障害児者の訪問診療とKukuru+を利用するお子さんの健康管理を行う有床診療所です。病気や障がい等のお子さんの予防接種を予約制で行っています。

### ● 退院移行支援病室

急性期病院で医療的ケアが必要になり、在宅療養が可能な状態になりはしたものの、お家に帰るにあたり、どんなイメージなのか、医師看護師がいない中お家で過ごせるのかといった不安や、吸引や医療機器の使用法といった医療的ケアの手技の習得など、介護者の「あともう少し」をお手伝いします。退院移行支援病室は、これからお家に帰って一緒に過ごすイメージを作ってもらうため完全個室となっておりご本人とご家族みんなで宿泊が可能です。

### ● 医療型短期入所（日帰り・宿泊）

Kukuru+には4床の大部屋があり、空床型短期入所として利用できます。在宅で安定して療養生活を送れている人工呼吸器装着児等で、他事業所での短期入所受け入れ困難な方が対象となります。介護者のレスパイト、きょうだい児の行事、冠婚葬祭等利用目的に制限はありません。

### ● 日中一時支援事業

日中、介護をするご家族等がいない際、医療的ケアや見守りが必要な障がい児(者)の日中過ごせる場、活動する場を提供し、ご家族の一時的な休息やご家族の時間を作れるようにします。

### ○ 訪問看護・居宅介護

看護師がご自宅に訪問し、健康状態の観察や日常生活や看護、入浴や保清等の身体に関する援助、また医療機器の管理・操作(カテーテル、気切カニューレ、人工呼吸器、人工肛門等)を行います。障害者総合支援法対象の障がい児(者)の自宅で、入浴介助、食事介助、排泄介助等、日常生活のお手伝いをいたします。

### ○ 法人事務所

## 1 医療的ケア研修センター みんなのカフェ

### ○ 介護職員等による喀痰吸引等研修

医療的ケアが必要な児(者)が在宅で生活するには、それを支える関係者の人材育成が必要不可欠。Kukuruでは、小児実習人形を利用し医療的ケアが必要な子どもの在宅生活が、支えられるように、関係機関と共に、研修事業に取り組んでいます。



### ○ フリースペース

医療的ケアが必要な子どもの在宅生活を、知ってもらい、理解者を増やし、地域で生きる為の取り組みとして、関係機関と協力のもと、在宅医療的ケアに関する講演会を開催します。また、フリースペースを活用したイベントにも利用できます。



### ○ みんなのカフェ

職員用カフェは、どなたでもご利用いただけます。



## ○ バリアフリー旅行支援事業

障がいレベルにあった旅行を提案します  
旅程コーディネートサービス（個人・団体）  
旅行会社との提携により、旅行手配のお手伝いも行います。

### 困った.1 飛行機

沖縄へ来る・出るために、どうしても乗り越えなくてはならない壁。それは飛行機。車いすや医療機器が必要な人にとって、ハードルは高く、準備だけで疲れてしまいます。お客様自身で購入されるまでのお手伝いや、旅行会社との提携により航空券の手配も可能になりました。航空券購入後の航空会社への搭乗に関する申告など、必要なお手伝いをします。



### 困った.2 交通手段

沖縄での公共交通機関は、ゆいレール以外バリアフリー環境が整っているとは、決して言えません。観光にどうしても必要な足をどのように手配すれば効率的かつ経済的なのか？一緒に考えながら最適な移動手段をご提案します。また医療機器をお使いで電源が必要な方へは、対応する介護タクシーをご用意します。シガーライター対応のインバーターの貸し出しもあります。空港で配車・乗捨て対応のレンタカー（普通車・福祉車両）もご用意しています。



### 困った.3 観光案

旅行先で不安なのは、自分や家族がやりたい事が出来る環境にあるのか？沖縄は青い海・自然たっぷりの中、やりたい事も沢山出てくるはず。せっかく期待を膨らませてきたのに、実際は出来なかった事・ありませんか？Kukuruでは事前にご要望をお聞きして、やりたい事を可能にする努力を一緒に考えます。マリンスポーツから平和学習・観光まで、楽しい旅へのお手伝いをします。



### 困った.5 せっかくの旅...

ハンディのある児(者)と一緒に旅行に行って思い出を作りたい。でも、慣れない場所で介護って疲れるのよね。せっかく沖縄(旅行)へ来たのに、自分はなかなか楽しめない!!これ、本音ですよね。Kukuruでは介護者の方も旅を楽しんでもらい、リフレッシュしてもらうために、レスパイトサービス・同行介護サービス・入浴介助サービスをしています。旅行の時ぐらい、介護者の方もゆっくり自分の時間を楽しんでみてはいかがですか？



### 困った.4 旅行中に具合が悪くなったらどうしよう？

Kukuruのバリアフリー旅程コーディネートサービスをご利用いただいたお客様へは、ナースコール対応付き。滞在中の体調不良や病院探しなど、お手伝いいたします。



## SERVICE

### 出張型レスパイトサービス

ハンディキャップのある児(者)の介護を一時的に代替し、家族(介護者)が休息・リフレッシュ出来るサービスです。宿泊地・観光地・ご自宅(沖縄県内の方対象)で、マンツーマンで見守ります。障がいの程度に応じて、最適な人材(看護師やヘルパー)を配置し、地域の訪問看護ステーションや医療機関との連携も行っています。

### 同行(外出)介護サービス

ハンディキャップのある児(者)と離れるのは心配。でも介護は任せたい。そんな声にお応えします。時々離れたり、一緒に過ごしたり、介護者のご要望にそった介護サービスを提供します。また普段介護に慣れていない方に代わって、介護を担ったり、ハンディのある方だけの旅行で心配な方にもピッタリです。

### 入浴介助サービス

旅行の時は、大きなお風呂に入れてあげたい。ユニットバスでの入浴は難しい。入浴に関する様々な悩みにお応えします。また宿泊地での入浴が困難な場合は、地域の施設を利用しての入浴サービスも行っています。入浴に際し移動が困難な方には、リクライニング式のシャワーチェア(車輪付き)を利用して安全・安楽に入浴できます。また、浴室で使用できるお風呂用のマットなども貸し出ししています。

### 宿泊地へのおむつ宅配サービス

意外とかさばる紙おむつ。持ってくるには荷物が多くなるし、送ると高い。お任せください!ご希望の場所(宿泊地・空港など)へ、宅配いたします。おむつ以外の衛生用品もご相談に応じます。

### 医療機器等の貸出

吸引器やパルスオキシメーターなど、医療機器の貸し出しを行っています。旅行中の急なトラブル時のご相談も受け付けています。また沖縄県内で、医療機器が必要な方への貸し出しも行っています。

パルスオキシメーター



簡易型



据置型



吸引器



車いす



専用クッション



吸入器



吸引チューブ



衛生材料等



HIPPO  
(水陸両用車いす)

### バリアフリー旅行全般のご相談

航空機・宿泊地・レンタカーなどの移動手段・観光地 etc. 旅行に関するご質問をお受けします。

### 利用料金のご案内 ※交通費が別途かかります

サポート料金

ヘルパー 1時間 ¥3,000  
看護師 1時間 ¥4,000

入浴介助(1回2時間以内) ¥6,000

旅程コーディネーター

旅程の規模に応じて、コーディネーター料が発生します。まずはご相談ください。